

【防災情報】月山ダム管理所
前線の影響に伴う降雨による防災情報 (第4報)

国土交通省月山ダム管理所では、前線に伴う降雨により、令和2年7月27日15時00分に災害対策支部を設置しておりましたが、今後まとまった降雨の見込みがなく洪水発生の恐れがないと予想されることから、**令和2年7月29日12時00分に体制を注意体制に移行します。**

なお、ダム下流河川の水位が高いことから引き続き防災情報に注意して下さい。

また、今回の洪水に伴う月山ダムの防災操作による水位低減の効果は、別添【出水速報】のとおりです。

1. 管理所体制

令和2年7月27日(月) 15時00分 注意体制
令和2年7月27日(月) 21時49分 警戒体制
令和2年7月28日(火) 5時00分 警戒体制(防災操作開始)
令和2年7月28日(火) 23時10分 警戒体制(防災操作終了)
令和2年7月29日(水) 12時00分 注意体制

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 月山ダム管理所

管理所長 佐藤 勝美 (内線201)

管理係長 澤井 雅昭 (内線332)

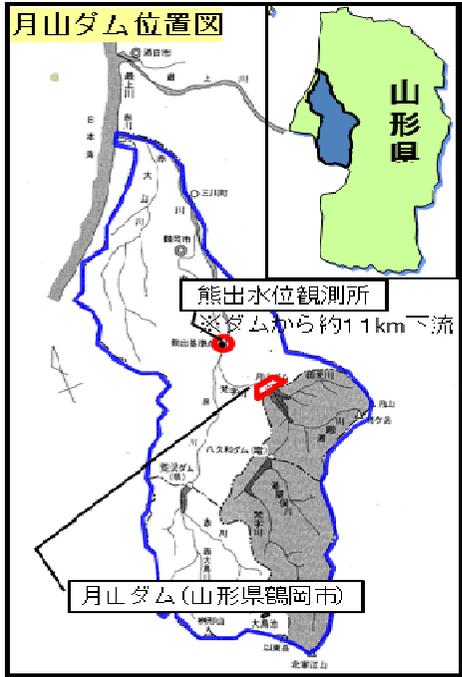
〒997-0405 山形県鶴岡市上名川字東山8-112

TEL 0235-54-6711 / FAX 0235-54-6710

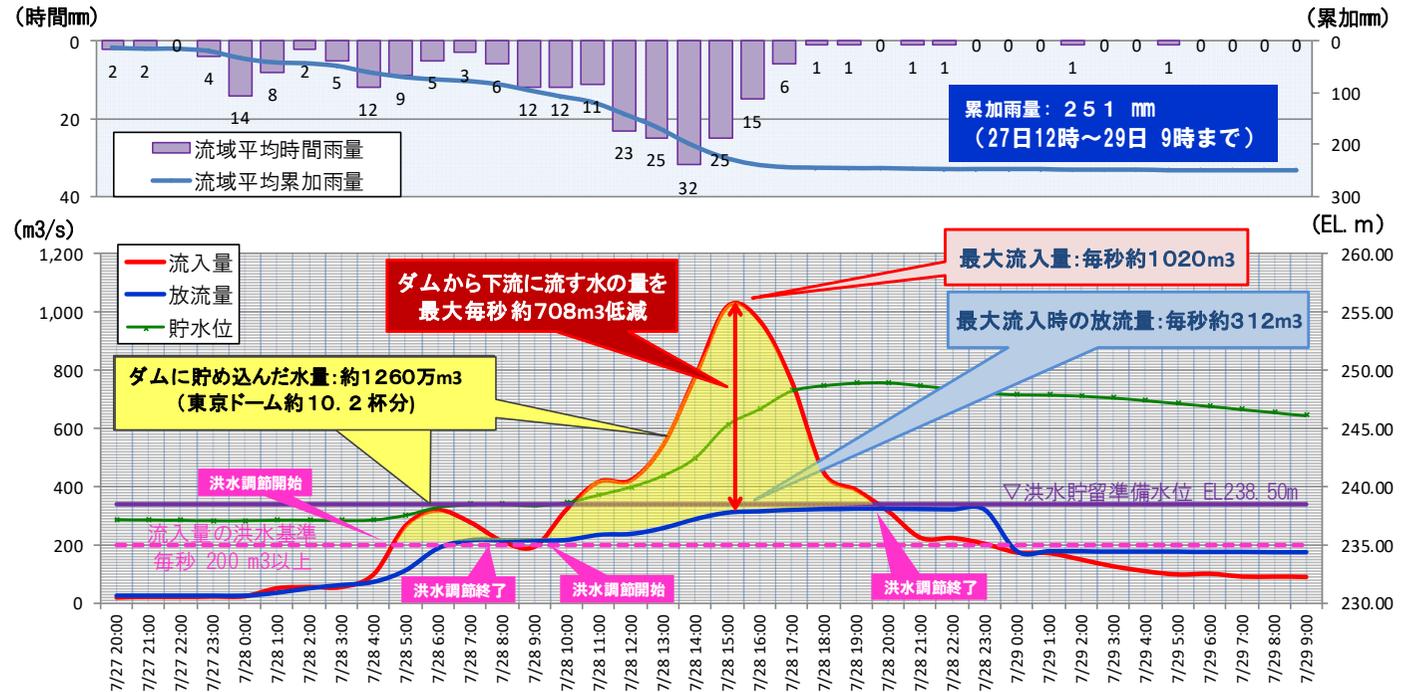
<http://www.thr.mlit.go.jp/gassan/index.html>

出水速報 赤川水系 月山ダムの効果（令和2年7月27日からの降雨に伴う洪水）

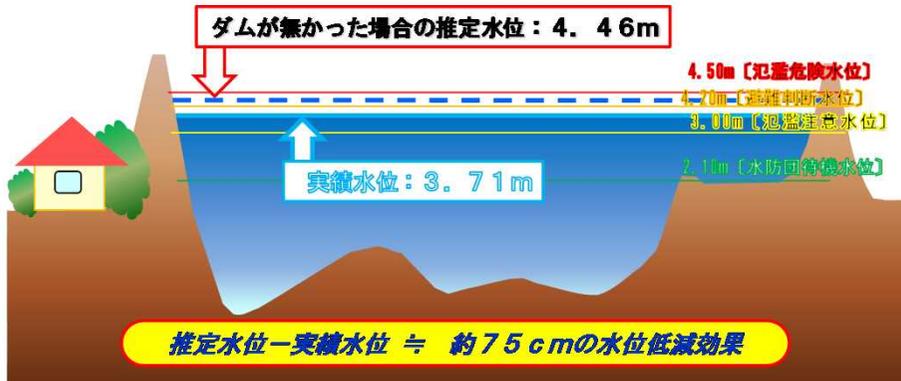
- 令和2年7月27日～29日の梅雨前線による降雨により、月山ダム上流域において、**流域平均雨量 時間最大32mm, 累加251mm**の降雨を観測。ダムへ流れ込む水の量は、最大で **毎秒約1020m³**（28日15時20分）で**管理開始以降2番目**となる量を記録しました。
- 今回の洪水において、月山ダムでは、**約1260万m³**（東京ドーム約10.2杯分）の水をダムに貯留し、下流河川へ流す水量を最大で**毎秒約708m³**軽減しました。
- これにより、ダム下流の**熊出地点**（鶴岡市熊出）において **約75cm**の水位を低減。ダムの調節がない場合は、**氾濫危険水位（レベル4）**程度の洪水になっていたと推測されます。



月山ダムの洪水貯留状況



赤川の水位低減状況（ダム下流 熊出水位観測所）



月山ダムの貯水状況

